

# 東名阪自動車道で橋からコンクリート片落下、三重 トラック直撃か

06/07 15:26 更新



東名阪自動車道の鈴鹿 I C で、本線の橋梁から落下したコンクリート片 = 7日、三重県鈴鹿市（中日本高速道路提供）

中日本高速道路は7日、三重県鈴鹿市長沢町の東名阪自動車道下り線の鈴鹿インターチェンジ（I C）で6日夜、本線の橋梁からコンクリート片が落下し、本線を出て料金所に向かっていた大型トラックに当たったとみられると発表した。

トラックの運転手は道路緊急ダイヤルに「屋根に傷が付いた」と通報後に立ち去ったため、同社や三重県警は損傷箇所などを確認できていない。運転手はけがはないと話していたという。

同社によると、6日午後11時50分ごろ、直径約2センチのコンクリート片が多数落下した。